

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

奈良地区・奈良北地区共に地域の課題に取り組む姿勢は積極的であるが、地域活動については奈良北地区は状況に合わせた活動を行っている。奈良北地区の高齢化率が高い問題だけでなく、担い手不足が顕著となっており、奈良北地区特有の課題が多くあがり、管理事務所や郵便局からの相談が多く寄せられている。奈良地区の地域活動はR4年度より、グラウンドゴルフなどの屋外の活動から活動を再開されており、今年度は多くの地域活動の再開が見込まれている。地域課題については地域の各団体や行政との連携の中で、また、個別の課題に対しては、プラザ職員の専門的知見を地域住民や関係団体と共有し、課題の解決に向き合うことで、不安が払拭されるよう活動を継続し共生の町づくりに寄与していければと考えます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・高齢期を迎える地域住民に対し、予防の視点を持ち、自分のことは自分で行える技能・知識を獲得し、地域で活躍できる場の情報に触れる機会を提供(知っとく講座等)します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・地域内にあるすべての介護保険施設などが地域貢献できるような仕組み作りをケアプラザから各施設に発信し、情報・意見交換の場の設置を提案、実施に向けての方向性を検討します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・各職種の業務の整理・減量化～地域からの相談に取り組む時間を確保しつつ、勤務時間内に終わるように、優先順位について明確にし、働きやすい環境を整える。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・子育て支援に関して、地域で生活するすべての子どもたちが地域で活動することができるよう、専門的知見から事業を企画し、行政・関係機関・地域・保護者とともに連携して、多世代で育ちの見守りを継続していきます。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度はすみよし台エリアでは出張講座も開催。知っ得くセミナーは7回実施し、地域に対して必要な情報を講座にてわかりやすく説明した。地域交流事業では子育て支援ネットワーク連絡会にて行政や地区社協・地域の保育園などとケアプラザで連携して公園めぐりを実施した。子育て世代に向けた事業だが、老人クラブの参加から、子育て支援者の交流の場であり、地域ボランティアも参加し地域の多世代交流ができる場を構築することができた。奈良地区の事業も概ね再開されて、バスハイクやすこやか会も実施されている。4年ぶりにオータムフェスタを開催。同日のはらっぱ祭りも開催し、地域に保健福祉活動の周知や交流の場所を提供することができた。自治会ごとの祭りについては開催しない自治会もあるが、実施された地区が多くなった。いろいろな事業が再開や開始できるようになったが、今後もエリアの課題について地域、各保健福祉団体、行政と連携し取り組んでいきたい。

区からのコメント

・商店街との関係性づくりや「ならで あそぼ」の開催等により、ケアプラザや専門職への相談につながりやすい体制が構築されています。引き続き地域や関係団体との連携を深め、必要とする人が適切な支援や機関につながるよう取り組んでください。
 ・講座の開催にあたって地域と情報交換を行うなど、地域の情報・ニーズを積極的に把握する姿勢は素晴らしいと思います。
 今の地域、これからの地域に必要なことを住民とともに明らかにしながら、住民主体で取り組んでいけるよう、関係機関とも協力しながら体制づくりを進めてください。
 ・公園めぐりでは、公園に行くだけでなく季節に合わせたイベント(ハロウィン)をケアプラザだけでなくネットワーク連絡会のメンバーである地域の子育て支援者同士で検討して実施できたことはとても大きな成果であったと思います。
 ・奈良地区マップの作成を今年度より始めることができ、ケアプラザの施設をはじめ地域の子育て支援施設で情報も集めることができたことで、次年度のマップづくりにつながる動きができたと思います。
 ・認知症当事者の話を聞き、支援によって生き活きと暮らす姿は前向きなメッセージとなって参加者に伝わったと思います。引き続き認知症の正しい理解を伝える場、仕組みについて、認知症施策ワーキングや地区活動等を通じて一緒に検討ができればと思っています。
 ・合同包括カンファレンスにて、ケアマネ向けに研修を行っていたが、意思決定支援について考える機会となりました。また、1月の知っとくセミナーや3月の介護者のつどいでもACPについて取り上げてくださり、住民向けにも意思決定支援の取り組みを行ってくださっています。引き続き、支援者、住民向けにACPについて考える機会の提供をよろしく願います。

令和5年度奈良地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	職員個々による公正・中立性に対する適切な意識を保持する。 公正・中立性の逸脱がないか、職員間による業務の確認を習慣化する。	事故事例・ヒヤリハット事例について、各職員が必ず確認する体制を継続する。 他施設で起きた事故についても自分たちの問題として考える習慣を身に着ける。 個人情報保護については研修を通して、日頃の自身のあり方について、お互いに指摘し合える関係を作る。
実績	公正・中立性の確保においては原則ハートページ等を案内し、利用者・ご家族に選択していただいている。	リスクマネジメントとして定期的に会議等でヒヤリハット・事故報告し、組織全体として事故防止に取り組んでいる。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れたこの地域で、心身の状況、その置かれている環境等に応じて、自立した日常生活を営むことを目標に、公平・中立な立場でご利用者様本位のケアプランの作成を行う。	住み慣れたこの地域で、心身の状況、その置かれている環境等に応じて、自立した日常生活を営むことを目標に、公平・中立な立場でご利用者様本位のケアプランの作成を行う。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】 なし
職員体制	主任介護支援専門員:2名 保健師:1名 社会福祉士:1名 プランナー:2名	管理者1名(主任介護支援専門員兼務) 介護支援専門員4名(内2名 主任介護支援専門員)
契約者数	211名	154名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用者が”利用したい”と思えるサービスや支援を提供する。		
実施体制	【実施日数】 242日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 30名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食・おやつ代金 800円 おむつ代100円/パット代50円 通常の送迎実施地域を超える場合の交通費 片道分1kmごとに35円	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	生活相談員 2名 看護職員 2名 介護職員 9名 機能訓練指導員 2名		
契約者数等	【延べ利用者数】 6277名 【契約者数】 95名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「奈良地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	24,271,338	73,717	24,345,055	22,657,532	1,687,523	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0			
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0	547,717	△ 547,717	
収入合計	24,271,338	73,717	24,345,055	23,205,249	1,139,806	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,702,000	0	9,702,000	9,791,639	△ 89,639	
本俸	9,702,000		9,702,000	5,961,100	△ 3,740,900	
社会保険料			0	1,210,200	△ 1,210,200	
手当計			0	2,369,500	△ 2,369,500	
健康診断費			0	30,973	△ 30,973	
勤労者福祉共済掛金			0	117,000	△ 117,000	
退職給付引当金繰入額			0	102,866	△ 102,866	
その他			0		0	
事務費	2,350,000	0	2,350,000	2,550,478	△ 200,478	
旅費			0	6,380	△ 6,380	
消耗品費	380,000		380,000	356,263	23,737	
会議随費			0		0	
印刷製本費	20,000		20,000	13,083	6,917	
通信費	582,000		582,000	287,587	294,413	
使用料及び賃借料	968,000	0	968,000	0	968,000	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	153,000		153,000	137,786	15,214	
職員等研修費			0	4,232	△ 4,232	
振込手数料			0	3,960	△ 3,960	
リース料			0	972,933	△ 972,933	
手数料	6,000		6,000		6,000	
地域協力費			0		0	
その他	241,000		241,000	768,254	△ 527,254	
事業費		0	0	21,635	△ 21,635	
運営協議会経費			0		0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)			0		0	
その他			0	21,635	△ 21,635	
管理費	9,734,000	0	9,734,000	10,293,780	△ 559,780	
光熱水費	7,171,000		7,171,000	5,767,783	1,403,217	
清掃費	1,527,000		1,527,000	1,279,421	247,579	
機械整備費			0	110,954	△ 110,954	
設備保全費	508,000	0	508,000	1,753,675	△ 1,245,675	
空調衛生設備保守			0	408,455	△ 408,455	
消防設備保守			0	393,847	△ 393,847	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0	245,173	△ 245,173	
その他保全費			0	706,200	△ 706,200	
共益費			0		0	
その他	528,000		528,000	1,381,947	△ 853,947	
修繕費	800,000		800,000	547,717	252,283	予算:指定額
公租公課	462,000	0	462,000	0	462,000	
事業所税			0		0	
消費税	462,000		462,000		462,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
支出合計	23,348,000	0	23,348,000	23,205,249	142,751	
差引	923,338	73,717	997,055	0	997,055	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	0	0	
自主事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「奈良地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括等>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,979,520		31,979,520	35,826,707	△ 3,847,187	横浜市より
指定管理料【介護予防】	153,000		153,000	152,630	370	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,875,000		5,875,000	8,056,717	△ 2,181,717	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	38,007,520	0	38,007,520	44,036,054	△ 6,028,534	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	42,181,000	0	42,181,000	39,312,367	2,868,633	
本俸	42,181,000		42,181,000	23,933,360	18,247,640	
社会保険料			0	4,859,000	△ 4,859,000	
手当計			0	9,513,500	△ 9,513,500	
健康診断費			0	205,000	△ 205,000	
勤労者福祉共済掛金			0	500,000	△ 500,000	
退職給付引当金繰入額			0	301,507	△ 301,507	
その他			0		0	
事務費	1,359,000	0	1,359,000	1,343,178	15,822	
旅費			0	132,357	△ 132,357	
消耗品費	300,000		300,000	452,230	△ 152,230	
会議滞在費			0		0	
印刷製本費	30,000		30,000	24,018	5,982	
通信費	240,000		240,000	256,156	△ 16,156	
使用料及び賃借料	276,000	0	276,000	0	276,000	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	89,000		89,000	102,045	△ 13,045	
職員等研修費	85,000		85,000	85,180	△ 180	
振込手数料			0	39,160	△ 39,160	
リース料			0	150,700	△ 150,700	
手数料	50,000		50,000	13,766	36,234	
地域協力費			0		0	
その他	289,000		289,000	87,566	201,434	
事業費	0	0	0	819,920	△ 819,920	予算:指定額
協力医			0	630,000	△ 630,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0	35,290	△ 35,290	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0	152,630	△ 152,630	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			0	2,000	△ 2,000	
その他			0		0	
管理費	7,953,000	0	7,953,000	2,434,589	5,518,411	
光熱水費	1,908,000		1,908,000	1,533,208	374,792	
清掃費	4,807,000		4,807,000	340,099	4,466,901	
機械整備費			0	29,494	△ 29,494	
設備保全費	389,000	0	389,000	503,210	△ 114,210	
空調衛生設備保守			0	104,693	△ 104,693	
消防設備保守			0	104,693	△ 104,693	
電気設備保守			0	198,000	△ 198,000	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0	91,940	△ 91,940	
その他保全費			0	3,884	△ 3,884	
共益費			0		0	
その他	849,000		849,000	28,578	820,422	
修繕費	500,000		500,000	126,000	374,000	予算:指定額
公租公課	30,000	0	30,000	0	30,000	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	492,000		492,000		492,000	
支出合計	52,515,000	0	52,515,000	44,036,054	8,478,946	
差引	△ 14,507,480	0	△ 14,507,480	0	△ 14,507,480	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	189,920	△ 189,920	
自主事業 収支	0	0	0	△ 189,920	189,920	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 奈良地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:奈良地域ケアプラザ

R5年4月1日~R6年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	11,063	7,360	3,703	32,003	33,002	-999	57,490	63,740	-6,250			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	178	0	1,243	1,266	1,243	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0		1,243		1,243		
	収入合計(A)	0	0	0	11,063	7,360	3,703	32,003	33,180	-1,177	58,733	65,006	-6,273	0	0	0
支出	人件費			0	3,751	6,000	-2,249	23,290	26,032	-2,742	36,815	37,850	-1,035			0
	事務費			0	2,460	3,195	-735	4,494	4,289	205	6,108	5,501	607			0
	事業費			0	492	870	-378		118	-118	8,152	8,874	-722			0
	管理費			0			0			0		1,448	-1,448			0
	その他			0	4,476	0	4,476	0	552	-552	1,227	8,362	-7,135	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0		552	-552	1,227	8,362	-7,135			0
	支出合計(B)	0	0	0	11,179	10,065	1,114	27,784	30,991	-3,207	52,302	62,035	-9,733	0	0	0
	収支(A)-(B)	0	0	0	-116	-2,705	2,589	4,219	2,189	2,030	6,431	2,971	3,460	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	唄声ひろば	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	歌を通して健康維持・仲間作り・高齢者閉じこもりの予防を図る。福祉保健の情報等の提供および相談機関との関係構築を図る。	1:高齢者	7:その他	年代に合った選曲をし、歌集を見ながら、ボーカリストの歌を楽しむ(感染状況により変更有)。 (演奏、指導、受付等、地域のボランティアの協力あり) ・毎月第2金曜日 13時半～15時	10	254
2	親父の味一番	平成21年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	調理の計画、実施、会食を通しての仲間作り・高齢者閉じこもりの予防。高齢者男性の自立支援に繋げる。福祉保健の情報等の提供及び相談機関との関係構築を図る。	1:高齢者		男性の料理教室。 ・毎月第4火曜日 9時～13時半 年9回(8月、12月、1月休み) ※コロナ禍のため3年間休止。4月、今後の活動について話し合い自主化へ移行予定。	1	9
3	囲碁教室	平成15年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	囲碁の対局を通じて仲間作り・高齢者閉じこもりの予防を図る。福祉保健の情報等の提供および相談機関との関係構築を図る。	1:高齢者		高齢者を対象とした囲碁教室。ボランティア講師の指導のもと、講師または参加者同士で対局を実施。 昨年度よりゆやかに自主化に向けての後方支援を継続。 ・毎月第1・3火曜日 13時～15時半 年24回	9	69
4	認知症ここならカフェ	平成28年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症進行予防のために、認知症予防プログラム、認知症に対する正しい理解と支援のあり方、認知症高齢者等が地域で安心して暮らしているよう地域住民を対象に認知症の普及啓発や認知症予防を目的とする。	1:高齢者	7:その他	地域住民を対象とした認知症カフェ。カフェとして、飲み物などの提供。音楽や手芸・体操など興味を持って訪れてもらえる催しの開催。 介護・医療の専門職による相談の実施。ボランティアと共に運営を考える。 ・毎月第1土曜日 13時半～15時半 年12回	12	210
5	知っ得セミナー	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	人生100年時代に備え、いつまでも健康で若々しく充実した人生の円熟期を迎えるために、日々暮らしの中でどのようなことを心がければいいのか、いつか誰もが直面する老後の問題に備え、元氣なうちから学ぶ。	1:高齢者	5:地域 7:その他	地域の概ね60歳以上の方を対象とした8回シリーズのセミナー。 成年後見制度や介護予防、認知症予防等に關する内容。 ・5月～12月 13時半～15時 年6回	7	160
6	頭の体操クラブ	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	脳トレを通して高齢者の介護予防と仲間作りを図る。高齢者が気軽に出来るきっかけを作る。福祉保健の情報等の提供及び相談機関との関係構築を図る。	1:高齢者		脳トレ3回に取り組み、参加者全員で答え合わせをする。予定が合えば包括の保健師による介護予防体操を実施。頭と体を鍛える。 ・毎月第3水曜日 14時～15時半 年12回	12	165
7	おさんぽ広場	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児親子を対象に、子どもが自由に遊ぶことができる活動の場を提供し、親子の交流を図る。民生・児童委員の協力による見守りにより、子育ての悩みなどを話することができる場とする。	3:養育者及び乳幼児	7:その他	未就園児と保護者を対象とした子育てフリースペース。大小遊具等で自由に遊べる室内スペースを提供。施設職員・民生・児童委員による育児相談。奈良・奈良北民児協の見守り協力。 ・毎月第1・3火曜日 10時～11時半 年24回	21	305
8	わらべうたベビーマッサージ	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	生後2か月からハイハイ期までの赤ちゃんとその保護者を対象に、外に出るきっかけ作りと子育ての楽しさ、親同士の交流、ストレスの軽減を図り、子育ての身近な相談窓口としてのケアプラザの周知を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		乳幼児とその保護者を対象とした専門家によるベビーマッサージ。 ・毎月第2水曜日 10時～11時半 年12回	11	161
9	公園めぐり「みんなであそぼう！」	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	公園が多いという地域の特性を生かし、公園で遊ぶ機会を設定することで未就園児親子を対象に親子の交流を図るとともに、自治会や地域住民のボランティアの協力を得ながら地域の多世代交流を目指す。奈良地区子育てネットワーク連絡会や地域の子育て支援者の協力を得て、地域全体でつなぐのある子育て支援を目指す。	3:養育者及び乳幼児	5:地域 7:その他	奈良地区の公園で開催。奈良地区子育てネットワーク連絡会と連携して取り組む。 ・毎月1回 10時～11時半 年7回(4、5、6、9、10、11、3月)	6	234
10	楽しくなららトリミク	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児の頃から音楽に触れることで、リズム感や音楽感性、身体の動きなどを身に付ける。また、親同士の交流やストレスの軽減を図り、子育ての身近な相談窓口としてケアプラザの周知を図る。	3:養育者及び乳幼児		1～3歳児を対象としたトリミク。講師指導のもと親子で音楽とふれ合いながら体を動かす。 毎月第2木曜日 10時～11時40分	12	146
11	あそびと相談のひろばならであそぼ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域療育センターあおぼとの共催事業。発達心配を専門機関に気軽に相談できる場を設け、子育ての心配や不安を解消。同じ悩みを持つ保護者同士の交流の場を設ける。	3:養育者及び乳幼児		未就学児を対象とした子どもを遊ばせながら専門的な相談ができる広場。地域療育センターあおぼが主体となり広場を運営。子どもの様子に合わせておもちゃを提供しながら様々な遊びを提供。 ・毎月第3金曜日(8月、3月は第1金曜日)9時半～11時 年12回	12	76
12	みんなのサマーコンサート	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	クラシックコンサートを開催し普段ケアプラザを利用しない多世代の地域住民に広く参加してもらうことでケアプラザの周知に繋げる。福祉施設の機能や役割を周知する機会とする。	5:地域	7:その他	会場利用団体「町田フィル・バロック合奏団」に演奏ボランティアを依頼しクラシックコンサートを実施。 ・8月11日(金)、13時半～15時 年1回	1	75
13	押し絵教室	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	押絵教室を通して地域住民の交流を図る。ケアプラザの福祉施設としての機能や役割を周知する機会とする。	5:地域		地域住民を対象とした押し絵教室。講師指導のもと、着物生地を使用した押し絵を作成。 ・12月1日(金) 13時～16時 年1回 ※講師の体調による	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	書き初め教室	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	書道を教えることを通して小学生と地域住民の多世代交流を図る。	4:子ども・青少年	5:地域	小学生を対象とした書初め教室。奈良地域ケアプラザの事業で自主化した「親友会」が講師を担当。 ※コロナの影響で3年間中止 ・12月25日(月) 13時半～15時半 年1回	0	0
16	会場利用団体交流会	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ会場利用団体のネットワーク構築のための親睦会。	5:地域		ケアプラザの役割や事業PR及び会場利用に際しての案内各団体の自己紹介等。 ・9月 年1回	0	0
17	介護者のつどい	平成12年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者同志のピアカウンセリングの場を定期的に開催し、介護方法や介護で困っていることをひとりで抱え込まずに介護負担の軽減に繋げられるように支援する。	5:地域	1:高齢者 7:その他	介護者を対象とした茶話会。参加者同士での介護生活状況の話し合いと情報交換を実施。また、介護の専門職と交え、護に関する助言や情報提供等を実施。 ・年6回(5月,7月,9月,11月,1月,3月)開催 14時～15時半	6	35
18	折り紙アクセサリを作ります	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	折り紙教室を通して地域住民の交流を図る。地域住民の地域貢献の場を設ける。ケアプラザの福祉施設としての機能や役割を周知する機会とする。	5:地域		地域住民を対象とした折り紙教室。団体Ⅱの折り紙サークル「はぎ」のボランティアによる指導のもと、折り紙でプローチを作成。 ・6月7日(水) 10時～11時半 年1回	1	11
19	海の生き物を作ろう!	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休み企画を実施することで普段ケアプラザを訪れる機会が少ない小学生・園児にケアプラザを知ってもらい。身近にあるものを材料にすることで工夫して交錯することを学ぶ。	4:子ども・青少年		小学生までの子どもを対象とした夏休み工作企画。ガチャポンケースで製作する人形作り。 ・7月26日(水)10時～11時半 年1回	1	21
20	ポピュラーソングコンサート	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	気軽にコンサートを楽しむことをきっかけに地域住民の交流の機会とする。ケアプラザの施設の機能や役割を周知する。	5:地域		唄声ひろばにおいてボランティアでリードボーカルを務めている堀上明氏による、地域住民を対象としたポピュラーソングコンサート。 ・10月 13時半～15時半 年1回	1	38
21	認知症と共に生きる	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症についての理解を深め認知症になっても安心して暮らせる街を目指すため、当事者の想いを聞き認知症について語り合うことのできる場を開催する。認知症を漠然と恐れるのではなく自分事としてとらえるようになることを目的とする。	5:地域		地域住民対象。アルツハイマー月間の催しとして開催。 9月6日(水)14:00～15:30	1	18
22	オータムフェスタ IN NARA	平成11年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	隣接の青葉メゾンや地域住民と協力し、地域福祉・保健活動への理解、ボランティア活動への参加、さらに近隣に住む人との「支えあい活動」を推進していくことを目的とする。	5:地域		施設が事務局となり、地域活動の紹介や展示、模擬店、ステージ発表、施設紹介などを企画し、地域住民や利用者が参加するイベント。 ・10月21日(土)10時～14時半 年1回	1	300
23	健康麻雀教室	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸館団体として登録している麻雀団体のボランティア活動の推進することで地域貢献の機会を設けるとともに、地域住民の介護予防につなげる。	5:地域		健康麻雀の活動をしている2つの団体のメンバーが講師を担う地域住民を対象とした初心者向けの健康麻雀教室。 ・11月4日(土)、11月18日(土)9時半～12時 ※参加者の希望により追加開催 ・1月13日(土)、2月3日(土)、3月2日(土)10時～12時	5	78
24	クリスマスリースを作ろう	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	クリスマスリース作りを通して多世代交流を図る。地域住民に地域貢献の場を提供する。	5:地域		地域住民が講師を務める地域住民全般を対象としたクリスマスリース教室。子ども連れでも参加OKとして多世代交流をしながら、クリスマスリースを作成。 ・12月1日(木)実施 9時半～11時半	1	12
25	みそ玉で、簡単に、みそ汁を	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに地域住民に向けて食生活改善の取り組みを行っているヘルスメイトの活動を支援する。	5:地域		働き子育て世代を対象に忙しい時間の中でも栄養価の高いみそ汁を簡単に作れる「みそ玉」を使った調理・実演をする。 ・12月2日(土)実施。10時～11時半	1	29